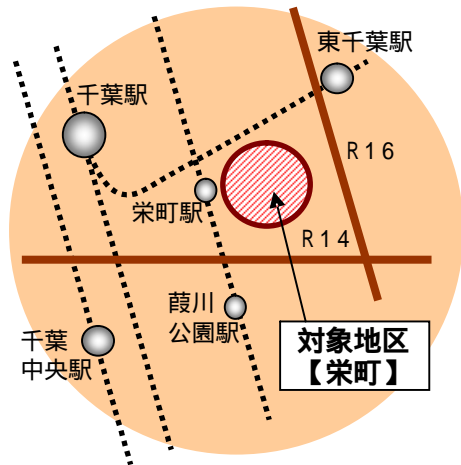


栄町再生プロジェクト【社会実験による新たなまちづくりの推進】

栄町は便利な町ですが、大きな問題を抱えています！

これまでのまちづくりの方法では対応が困難です



栄町は非常に便利な位置にあるまちですが、バブルの崩壊後、ホテルの廃業や映画館、店舗などの閉店などにより、急激に力を失ってきました。建物として利用されなくなった土地は、現在時間貸しの駐車場として利用されているほか、廃屋も残っており、人が集まる魅力のあるまちにはなっていません。

たくさんある未利用地に建物を建てる場合も、現在の社会・経済情勢ではなかなか円滑には進みません。また、まちにはいろいろな立場の人や職業の人がいますから、まち全体の共通のまちづくりイメージをまとめ上げていくのには、非常に時間がかかってしまいます。

● **まちの便利さなどの良い点を生かしながら、このような未利用地をうまく活用して、中心市街地にふさわしい、賑わいのあるまちに変えていくことが、いま求められています。**

● **ですから、栄町にはこれまでにはないやり方が必要です。**

こんな社会実験が考えられます



アジアの屋台村
コリアンタウン
や中華街、タイ料理、ベトナム料理などのアジアフードコートの展開

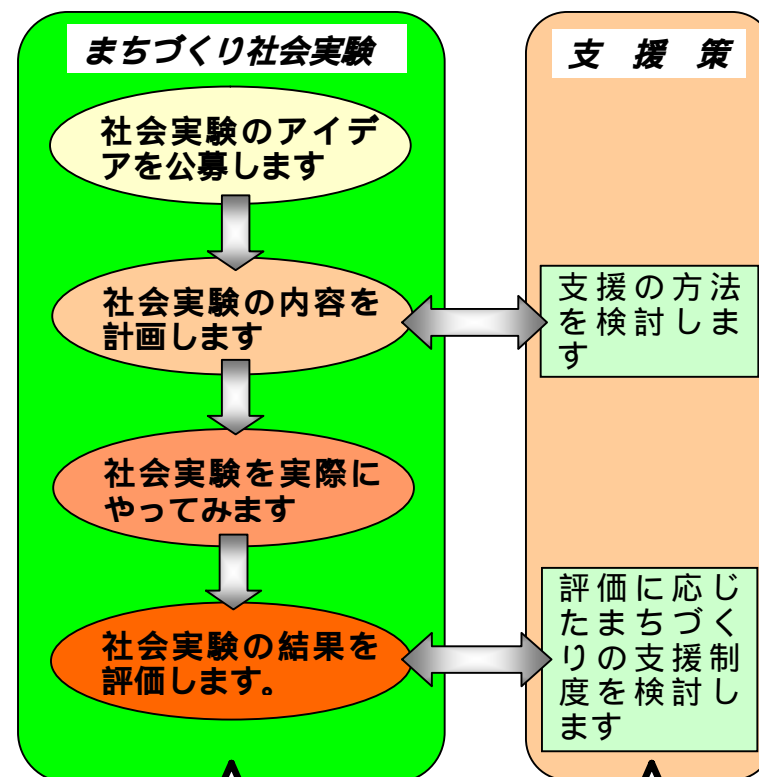


まちの駅
千葉市や千葉県の物産を提供したり、青空市場が広がるまちの駅の展開



賑わいと芸術のまちづくり
空地を活用した演劇やコンサート、サーカス、大道芸などの展開

まちづくり社会実験はこのように進めます！



まちづくり推進協議会
地元、市民、行政、関係団体、企業などが参加して、社会実験の企画や運営を行います。

まちづくり推進方策検討会
行政などが中心になって支援策を検討します。

新しいやり方で栄町のまちづくりを進めます！

まず、栄町にとって今必要なもの、今できることを探します。そのために、実際にまちのなかで、まちづくりを試してみる【**まちづくり社会実験**】を繰り返して、その答えを見つけしていきます。
見つかった答えに応じて、実際の事業に結び付けていくことができますし、また、社会実験を繰り返すことにより、まちの中に人が集まりだし、自然と賑わいや活気がみなぎってきます。まちづくり社会実験は、行政や地元の人だけではなく、広く市民の人々やNPO、企業などにも参加をお願いし、多様な企画力や実行力などを発揮していただきます。
また、社会実験の支援のために、行政の財政支援や規制緩和などの支援を行っていく体制づくりを進めていきます。

● **このようなまちづくりの進め方は日本でも初めてのやり方で、これからは、いろいろなところで活用できるモデル手法になります。みなさんと一緒に【社会実験による新たなまちづくり】を進めていきます。**